



特定非営利活動法人

kosodateはぐはぐ

# 活動報告書

2025.02版



# すべての子どもに幸せな 人生のスタートを

ホームスタート・ジャパンは  
「孤育て」を防ぐ活動を行っています



## 🌸 ホームスタートとは

### 01

#### 誰でも無料で気軽に利用できます

研修を受けた地元のボランティアが、先輩ママとして1回2時間、家庭を訪問するのがホームスタート。利用に条件はありません。

「地元で相談できる人がいない」「子育てが不安」「孤独感がある」「双子や年子で手が回らない」など、まずは気軽に問い合わせしてみてください！



### 02

#### ママの「初めて」に寄り添います

少子化が進んだため、赤ちゃんに触れた経験がまったくないまま、出産を迎える人が珍しくありません。たとえ育児について出産前に一生懸命調べていても、いざ産まれると「こんなはずじゃなかった！」となるのが普通です。

ママ（パパ）の悩みごとに耳を傾け、一緒に家事や育児をして、今どきの子育てをサポートします。



### 03

#### 地域でつながる入口、「孤育て」を防ぎます

小さい子どもの世話を追われると、外出するのも大変ですよね。地元のことをよく知っているボランティアと一緒に買い物に行ったり、病院に付き添ったり、公園や子育てひろばに一緒に行くこともできます。必要に応じて専門機関に紹介するなど、結果的に虐待予防にもつながります。



### 04

#### イギリスで50年、日本で15年の安心

ホームスタートはイギリス発祥。充実した研修やトラブル対応のためのルールなど、安心・安全な訪問のための仕組みがあります。それによって、ママ・パパが孤立し、負担が集中してしまいがちな子育てではなく、地域のさまざまな立場の人が子育てに関わることができるまちづくりに貢献する活動です。



# 2023年度の利用家庭数は過去最高に 9割の家庭で悩みが軽減

## 全国で普及している 地域数

32都道府県

**120** 地域



2009年に13地域で始まったホームスタート。年々、活動地域を広げ、2023年度は岡山県岡山市、愛知県の半田市と蒲郡市、東京都大田区で新しく活動が始まりました。ホームスタート・ジャパンは各地域の団体運営をサポートし、新しい地域での活動立上げを積極的に進めています。

## 年間の利用家庭数

**2,867** 家庭



コロナ禍で利用家庭は大きく減少しましたが、2023年度はコロナ前の水準を上回り、過去最高に。コロナ禍で以前よりママ友を作ることも難しくなったと言われる今、ホームスタートの必要性をさらに感じています。

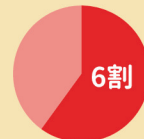


※2023年4月以降の新規利用2,046家庭に、前年度から年度末をまたいだ利用も含め、2,867家庭に訪問



## 利用家庭のうち、0歳児 のいる家庭が60%

ホームスタートでは妊婦や乳幼児がいる家庭を訪問します。中でも多いのが、初めての子どもが生まれて戸惑うことも多い母親、そして2人目の赤ちゃんと幼い兄弟の世話で手が回らなくなっている母親のサポートです。最近では、父親のサポートも増えています。



## 訪問実績



15年間で16,000家庭に

**116,000**回

自宅を訪問してもらうことに不安を感じる利用者は少なくありません。また、訪問するボランティアが心配になることもあります。その中で、ボランティアに充実した研修を用意し、いつでも相談できるコーディネーターがいる、安心・安全な仕組みがあるからこそ、訪問実績を積み重ねることができると考えています。

## 「孤立感の解消」 充足度

**95** %

## 「子どもの成長・発達 を促す機会を作る」

**90** %

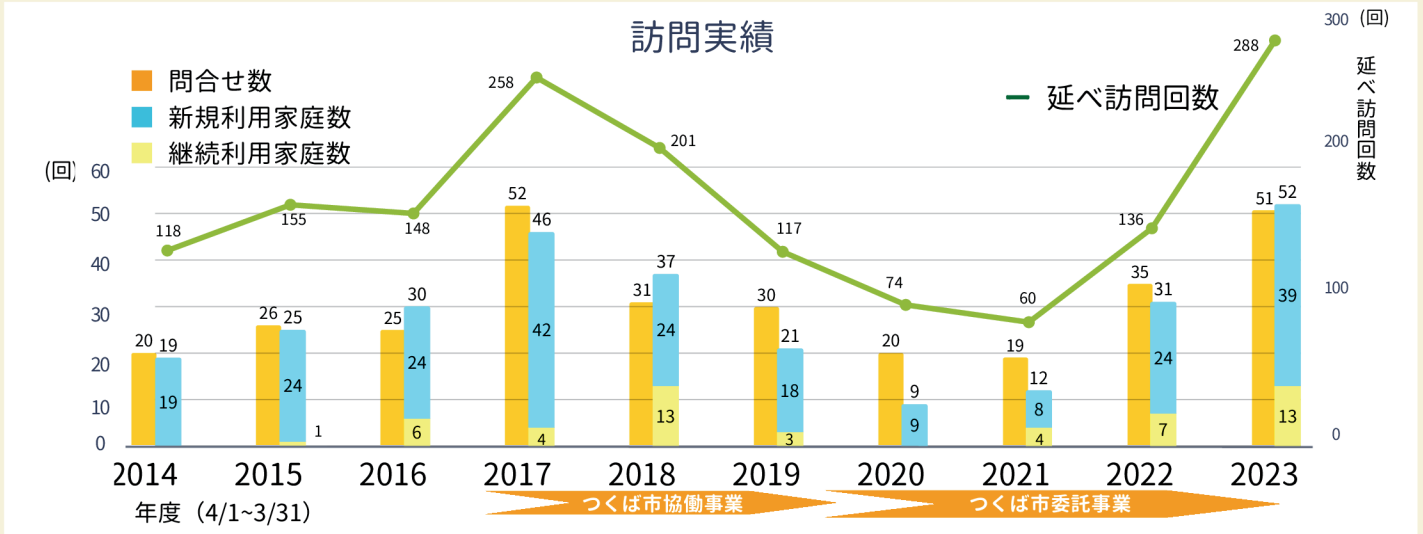
## 「親自身の 心の安定」

**92** %



ホームスタートでは、訪問が始まる前に利用者のニーズ、訪問終了後に充足度を聞き、訪問の効果を実証するデータを蓄積しています。毎年、9割の家庭で悩みが軽減されています。

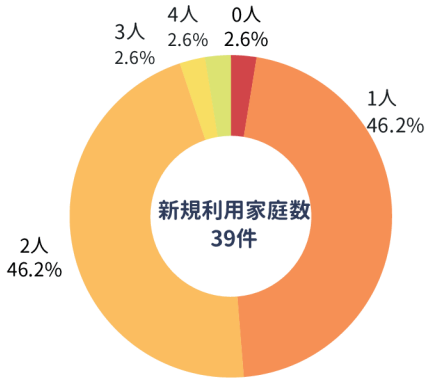
# hug ホームスタートつくばの活動実績



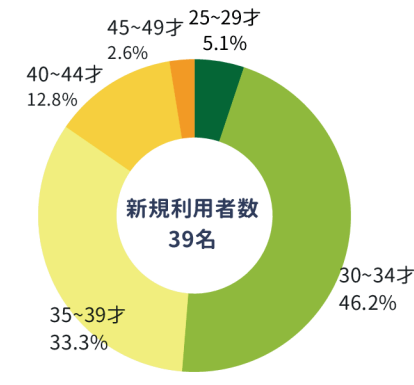
ホームスタートつくばでは、茨城県内初の拠点として、2014年から訪問活動をスタートしました。2017~2019年度はつくば市協働事業として、そして、2020年度からはつくば市委託事業として運営しております。訪問先はつくば市にとどまらず、近隣市町村にも出向いています。  
(※市外訪問先：つくばみらい市、土浦市、牛久市、守谷市、龍ヶ崎市)



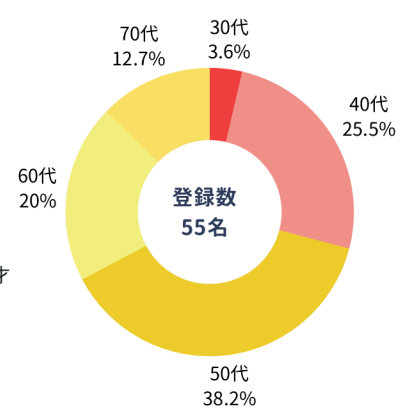
### 利用家庭の子どもの数



### 利用者の年齢

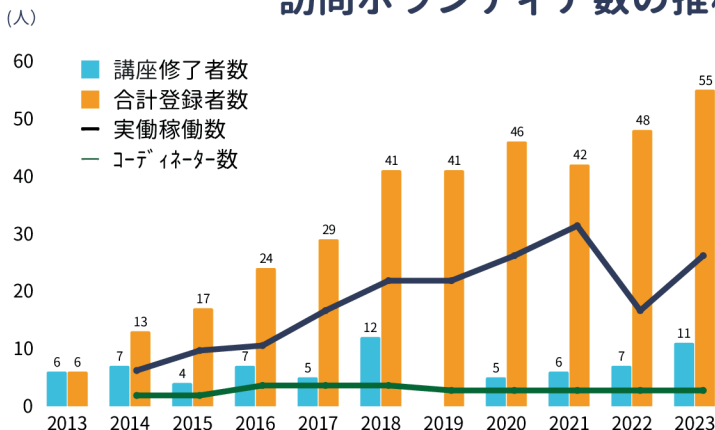


### 登録訪問ボランティアの年齢



※2023年度 (4/1~3/31) のデータ集計

### 訪問ボランティア数の推移



2013年に第1回目の「訪問ボランティア養成講座」を開講。以降、年1回養成講座を開催（2019年は除く）しています。直近に開催した2024年度では、15名のボランティアさんが誕生し、登録訪問ボランティア数は70人となりました。しかし、実際に活動できる実働稼働人数は、約半数と少なく、また、利用家庭とボランティアをつなぐコーディネーターは常勤がならず、常に不足している状況です。



## 「地域に頼れる人ができた」

### 利用家庭からの声



お母さんのような感じで、マンツーマンで接して頂けるということがとてもありがたかったです。子供もすごく興味を持っていて、楽しかったようでした。子どもと私と二人きりだとかんしゃくがエスカレートするので、家族以外の方に入って頂けることが、期待していた以上にありがたかったです。



保育園で得られた知識に加えてたくさんの地元情報を教えて頂けて家での遊び方、抱っここの仕方も身につきましたし、お出かけも楽しくなりました！ワンオペ育児だった所に腰をいためて絶望的だったのが、足しげく来てくださったおかげで、心身ともに救われました。どうも有難うございました！



困ったとき、誰かの助けが必要な時、身近な存在で、とても利用しやすいシステムだった。実際に子育てをした方が来てくれて、また近くに住んでいるという安心感があり、近所の話もできて、とても良かった。

### イベント Event

小さいお子様連れで楽しめるイベント開催や、支援者側のスキルアップの他、支援者同士のつながりも大事にしています

#### はぐはぐ音楽会（4、7、12月）



3回開催で、延べ 240 人以上の親子連れが参加してくださいました。当日お手伝いボランティアさんもたくさん駆けつけてくれました。

#### 開催イベント

#### ボランティア交流会（8月）



ボランティアさん同士の交流や楽しく学べる機会をもうけています。2024年は「ツボ講座」を開催しました。

#### 救命救急講習（9月、1月）



2024 年度から子育て支援に関わる人たちに子ども達の救命救急に関する研修受講が求められるようになり、当団体でも定期的に開催しています。

#### はぐはぐカフェ（9～3月）



スターバックスコーヒーイースつくば店様のご協力のもと、一部スペースをお借りしておしゃべり会を開いています。子育て中のパパママ、外国人の方、ご高齢の方など、どなたでも参加できます。お子様連れOK。

## hug 活動計算書 (2023年度)

### 【収入】

項目	金額	小計・合計
1. 受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費	95,000 3,000	98,000
2. 受取寄附金 受取寄附金	105,990	105,990
3. 受取助成金等 受取助成金 受取補助金	2,185,000 3,000	2,188,000
4. 事業収益 自主事業収益 受託事業収益	0 0	0
5. その他の収益 受取利息	4	4
<b>経常収益計【A】</b>		<b>2,391,994</b>

### 【支出】

項目	金額	小計・合計
1. 人件費 役員報酬 給料手当 法定福利費	0 1,230,920 559	1,231,479
2. その他経費 諸謝金 印刷製本費 会議費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費 賃借料 保険料 諸会費 研修費 支払手数料	164,850 86,422 20,691 217,282 66,094 17,174 120,730 16,040 42,000 126,000 20,350	897,633
<b>経常費用計【B】</b>		<b>2,129,112</b>
<b>当期経常増減額【A】 - 【B】</b>		<b>262,882</b>
税引前当期正味財産増減額		262,882
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		262,882
前期繰越正味財産額		-4,298,258
次期繰越正味財産額		-4,035,376

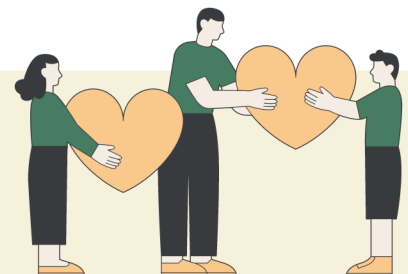
## 総括

2023年度は、コロナの5類移行に伴い、前年度に比べてホームスタートの利用家庭数および訪問回数が増加し、それに伴い受取委託金も増加しました。

活動面では、新たにスタッフ2名と訪問ボランティア11名が加わり、研修や交流会など支援者のスキルアップの機会を積極的に設けました。また、地域住民へのホームスタート活動の周知と支援者の拡大を目的に、各地の子育てイベントで配布する広報チラシを作成しました。これらの取り組みにより、人件費・研修費・広告宣伝費などが前年より増加しました。

2024年度以降は、つくば市からの委託金が増額されましたが、利用家庭および訪問回数のさらなる増加が予測され、それに対応するための組織基盤の強化が求められます。例えば、常勤スタッフの雇用、事務所の確保、そして活動の認知度向上に向けた広報やファンディングへの一層の取り組みが必要と考えています。

引き続き、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。



## 概要

- 名称 特定非営利活動法人 kosodateはぐはぐ
- 設立 2009年12月設立  
2015年6月 NPO法人化
- 所在地 茨城県つくば市手代木2005-6
- 代表理事 前島朋子
- 役員  
理事 田中エリ子  
理事 中村貴之  
理事 小野村順子  
理事 横須賀聡子（外部）  
監事 中村博文  
監事 片野淳一
- 会員 正会員 18名 / 賛助団体 3団体  
賛助会員 4名 / 協力会員 71名  
(2025年2月10日現在)

## あゆみ

- 2009年 はぐはぐとして活動開始
- 2013年 ・ホームスタートの茨城県内初の拠点として「ホームスタートつくば」立ち上げ  
・第1回ホームビジター養成講座実施（以降、年1回実施）
- 2014年 ホームスタート訪問開始
- 2015年 NPO法人化
- 2016年 産前ホームスタート訪問開始
- 2017年 つくば市協働事業として活動開始
- 2020年 つくば市委託事業として活動開始

## 事業内容

4つの「WA」（輪、和、話、環）でつながる親子支援

「親子の孤立ゼロの社会をめざして」



### 1. ホームスタート（家庭訪問型子育て支援）

妊娠中～未就学児のいるご家庭に、研修を受けた子育て経験者（ホームビジター）が訪問し、お話を聞いたり、一緒に家事や育児、外出などをする、家庭訪問型子育て支援の運営。



### 2. はぐはぐイベント

音楽会やカフェなど、お子様連れOKのイベントの企画・開催。子育て中のパパママ、外国人やご高齢の方も、どなたでも参加できるイベント。

### 3. 地域の子育て力UPセミナー

地域の子育て支援者の皆さん、子育て中の皆さんの役に立つようなセミナーの開催。

＊これまで扱ったテーマ  
産後クライシス、ネウボラ、姿勢と発達（小児歯科）、国際交流、発達障害、愛着障害など



# 私たちと一緒に、子育てを支える ホームスタートを届けませんか

より多くの方に知ってもらうため、より多くの地域に活動を  
広げるため、みなさまからのご支援が必要です。



## 訪問ボランティアさん募集中

困っているご家庭を訪問してくださるボランティアさんを  
募集しています。  
本当に助けが必要な親子ほど、支援の場になかなか出かけ  
られない方が多いのが現状です。あなたの手助けを必要と  
している方がいます。あなたの子育て経験を生かしてみ  
ませんか？

ボランティア養成講座の受講が必要  
です(無料)。  
初めての方でもご安心ください。  
養成講座は、年1回の開催。  
次回は2025年秋頃予定。



## スタッフ募集中

一緒に活動してくださる有償スタッフも随時募集していま  
す。子育て支援にご興味をお持ちの方は、ぜひご連絡くだ  
さい。期間限定でも、子連れでもOK。ご相談ください。

- オーガナイザー(コーディネーター)
  - ・ 支援内容のマネジメント
  - ・ 支援家庭と訪問ボランティア双方の調整役
  - ・ 年に数回あるホームスタートジャパン主催の養成講座への参加が必要です
- 事務局
  - ・ 総務、経理、労務、ファンドレイジング、事務作業、HP更新など
- イベントスタッフ
  - ・ 年に数回あるイベントや講座のお手伝い



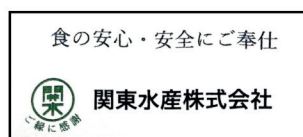
## 寄付で応援する

継続して困っている家庭を支援できる基盤  
を確立するため、ぜひご支援のほどよろし  
くお願いいたします。

- WEBサイトからの寄付  
\*PAYPALでお支払い可能
- 銀行振り込みでの寄付  
\*WEBサイトに振込口座情報が  
載っています



## 法人賛助団体



ご賛同・ご支援いただき感謝申し上げます。

## 代表挨拶



代表理事  
前島朋子

日本全体で少子化が進む中、つくば市の子育て世帯の割合は、茨城県内の他市と比べても高い水準にあります。市外からの移住者が多く、地縁がない状態で子育てをしている家庭が多いことが特徴です。内閣府などが実施した子育て支援に関する調査によると、全国で約4人に1人の母親が孤立感を抱えていると報告されています。

訪問の現場では、頼れる人や子育て仲間がいないうち、ワンオペで頑張る母親や、妻の産後うつを心配する父親、さらに父親の育休明け後、ワンオペ育児が始まることに不安を感じる親、あるいは父親自身が育児支援を必要とするケースなど、多様な声が聞こえてきます。活

動を通じて、現代社会が抱える子育ての課題が浮き彫りになっています。

ホームスタートは、孤立感に悩む親や家族を支えるだけでなく、地域社会全体の絆を強化し、子どもたちの未来を明るくする鍵となる活動です。少子化や核家族化が進む現代だからこそ、地域全体で支え合い、子どもたちの幸せな人生のスタートをみんなで見守る仕組みがますます重要です。「1人で頑張らなくていい」というメッセージが、もっと多くの家庭に届き、安心して子育てできる地域を目指して、一歩ずつ前に進んでいきたいと思っております。



特定非営利活動法人 **ホームスタートつくば**

**kosodateはぐはぐ**

〒305-0834 茨城県つくば市手代木2005-6  
info@kosodatehughug.org  
https://www.kosodatehughug.org/

親子の孤立ゼロの社会を目指して

TEL: 029-856-6658  
FAX: 029-859-0736

